



Title	活発な部会活動：大阪市食品衛生監視員会
Author(s)	大阪市食品衛生監視員会
Citation	大阪公衆衛生. 1963, 11, p. 15-15
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/84678
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

活 発 な 部 会 活 動

大阪市食品衛生監視員会

大阪市食品衛生監視員会は昭和34年2月に結成して以来、営業、食中毒、検査、法令、衛生教育の5部会での調査研究活動、監視票の再検討についての専門委員会の活動、また公衆衛生従業者の教育訓練、身分制度に関する専門委員会の討議等、多くの問題と取り組んできた。

各部会の本年度の活動状況は、営業部会では、食品衛生監視員ハンドブック作成を行っており、先づ各製造業における製造工程調査に当たった。食中毒部会では食中毒ハンドブックの作成に当る一方、食器洗滌機の洗滌能力の検査、冷蔵庫の庫内温度と保管食品の中心温度についての調査を実施した。検査部会では、各種食品製造業における添加物の実態調査を実施し、法令部会では食品衛生に関連する他の関係法令の調査を実施しており、衛生教育部会では、折詰業者教育用スライド「繁栄への道」を作成するとともに、食品衛生の日推進委員のアンケートについて調査した。

このほか、公衆衛生従事者の教育訓練、身分制度に関する専門委員会では、環境衛生監視員会の連けいを保ちながら、公衆衛生監視員を中心とした将来の教育訓練制度の原案を作成するとともに、全国食品衛生監視員協議会長あて、監視員制度についての要望書を全国監視員研修会の席上で発表した。

なお、10月27日には、各会員が実施してきた調査研究活動についてその理解を深め、将来の活動についての一助にするため、食品衛生関係業務研究発表会を開催し、日常活動に密接な関係のある問題について討議を行った。

また、特筆すべき事項として衛生教育部会作成のスライド「繁栄への道」は第1回全国衛生教育大会において、公衆衛生協会長賞をうけた。